

関係者各位

平成29年8月10日  
宿毛漁業指導所

## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、魚類を死亡させる恐れのあるカレニア ミキモイが最大71.6細胞/ml(香川県の場合、注意報:10細胞/mL、警報:500細胞/mL)、確認されました。昨日の調査と比較し細胞数は減少しましたが、今後の状況によっては再度細胞数の増加の可能性も考えられるため、引き続き海色や飼育魚の状態を注視し、飼育魚にストレスがかからないよう注意をお願いいたします。

また、ヘテロシグマ アカシオが最大で8.9細胞/ml確認されました。

貝毒プランクトンについては、アレキサンドリウム属が最大で0.1細胞/ml確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※本日の調査は海水100mlを1mlに濃縮しての検鏡を実施しています。

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア ミキモイ	ヘテロシグマ アカシオ	アレキサンドリウム属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)			
<b>片島市場前</b> 採水時間 9:11 透明度 -m	1.0	28.5	31.1	5.4	0.01	0	0
<b>片島出荷場前</b> 採水時間 9:19 透明度 -m	2.0	28.2	33.2	5.1	0.06	0	0
<b>大深浦</b> 採水時間 9:24 透明度 -m	0.0	29.3	25.0	7.8	0	3.9	0
	1.0	28.6	30.9	6.4	0	3.1	0
<b>池島</b> 採水時間 9:36 透明度 -m	0.0	29.1	26.1	6.3	0	7.6	0
<b>宿毛新港</b> 採水時間 9:53 透明度 -m	2.0	28.3	33.3	6.2	2.2	0	0
	4.0	28.0	33.8	5.6	71.6	0	0